

2020年度量子ビームサイエンスフェスタ

ユーザーからの要望

2020年度MLFユーザーアンケート
のコメントから

2021年3月9日

MLF利用者懇談会

各質問項目におけるコメント数

()内: 英語コメント数

1. 課題申請

1-1) 課題申請手続きの簡潔性 18(8)

1-2) 課題申請手続きのスケジュール 16(7)

1-3) 課題申請手続きの公正性 13(2)

2. 安全教育

2-1) コンピュータを用いた教育効果 13(6)

2-2) 安全教育のコンテンツ 14(7)

3. 支援施設

3-1) ユーザーラボ 実験室 16(6)

3-2) ユーザーラボの機器や供給品 10(3)

3-3) ビジター向けのコンピュータ/ネットワーク環境 16(4)

3-4) ユーザー控室 18(4)

3-5) 休憩室/軽食コーナー 18(5)

3-6) 宿泊施設 21(4)

3-7) 運転状況 15(2)

各質問項目におけるコメント数

4. 試料環境		
4-1) 利用できる試料環境	15	(7)
4-2) 試料環境サポート	11	(4)
4-3) 機器・設備の質と信頼性	15	(6)
5. 装置の性能		
5-1) スタッフからのサポート	17	(9)
5-2) ハードウェアの信頼性と性能	10	(2)
5-3) データ取得/装置制御のソフトウェア	12	(3)
6. ソフトウェア(データ解析ソフトウェア)		
6-1) ソフトウェアの質のサポート	16	(6)
6-2) ソフトウェアの性能範囲	6	(3)
6-3) スタッフからのサポート	11	(3)
6-4) ソフトウェアのリモートアクセス	18	(5)
総合コメント	35	(10)

要望1

課題申請手続のスケジュールと公正性

ユーザーへの丁寧な説明が必要

具体的なコメント例

- ・ 時間がかかり過ぎ。
- ・ 実施時期に対して、×切が早すぎると思う。具体的には、11月に実施するA期課題の×切が1年前の11月とか。ただし、今後は夏季保守期間をまったく半期がなくなるようなので、そこは大幅に改善されることを期待。
- ・ 書面審査で0点を付ける審査員がいると、大きく足を引っ張られる。書面審査と合議審査を同じ審査員が行うことが望ましい。
- ・ 一見さんお断り、の傾向があまりにも強すぎる。
- ・ 審査員の勘違いによる減点に対して挽回の機会がない。
- ・ 新規参入に敷居が高いと思います。
- ・ 公平性を十分に考慮されているシステムとおもいます。ただ、それは申請者には伝わっていないとおもいます。

要望2

ユーザー控室、休憩室、軽食コーナー、宿泊施設

食・住環境の向上が必要

具体的なコメント例（12コメントから抽出）

- ・ **MLF1**階ロビーも含めて、快適性に対する配慮がない。机や椅子が破損しているかどうかではなく、デザインや使用者の快適性も重視すべきである。
- ・ もっと軽食の自販機を設置してほしい。
- ・ 食堂が欲しい。
- ・ 東海ドミトリーの話ですが、しばらく使うとお湯が出なくなるのは先進国の宿泊施設として完全にアウトだと思います。
- ・ 休憩室で食事ができる機能を強化してほしい。
- ・ ユーザー控室がもう少し寝やすいことと、**1F**に下りずに温かい飲み物を飲めるとよいです。軽食コーナーは夜にお湯が出ません。

要望3

ネットワークアクセス

各分光器のネットワークアクセス環境について調査が必要

具体的なコメント例

- ・ 世界各国の施設とリモート実験しているが、**J-PARC MLF**は最悪の部類に入る。
- ・ 一般ユーザーは自分のコンピュータからデータ解析はもちろん、実験の状況をモニタすることもできないので、改善が必要。
- ・ そもそもアクセスできない。
- ・ **J-PARC**外からのアクセスはほぼ不可能である。改善を求む。